

## 剣淵町から3名の指導員が交通安全指導員表彰を受賞

緑町の岡康熙さんが、公益社団法人北海道交通安全推進委員会より交通安全指導員表彰を受賞し、2月10日、応接室において、その伝達式が行われました。

岡さんは、平成25年から交通安全指導員として街頭に立ち、交通安全街頭啓発を行い、交通安全思想の普及や事故防止の活躍が評価されての表彰です。

受賞された岡さんは、「これからも精一杯、啓発活動を行っていききたいです。」と活動の抱負を述べられました。

また、仲町の山根昌美さん、西町の小沼辰雄さんも交通安全指導員表彰を受賞しましたが、都合により伝達式を欠席しています。



## 士別警察署と剣淵町が 犯罪被害者等支援に関する協定を締結

2月25日、士別市役所において、犯罪被害者等支援に関する協定締結式が行われました。

この協定は、士別警察署と剣淵町が連携して犯罪被害者らの生活再建や法的サポート、心理的ケアなど被害者や家族、町民の誰もが安心して暮らすことができる地域社会の実現に寄与するものです。

猪股署長は、「犯罪被害者の支援のあり方は様々で、警察だけではなく社会全体で支えていくことが必要。自治体との連携をより一層強化していきたい。」と述べられました。



## 剣淵高校が地域探究プログラムで 国立青少年教育振興機構理事長賞を受賞

2月15日、地域探究プログラム全国大会がオンラインで開催され、剣淵高校が国立青少年教育振興機構理事長賞を受賞し、3月9日にその受賞の報告のため、応接室を訪れました。

受賞の報告を受けて西岡町長は、「剣淵町だからこそできる地域探究活動をぜひ行ってほしい。これからも応援しています。」と激励の言葉を述べられました。



## 剣淵小学校・中学校・高校で卒業式を挙行

3月1日の剣淵高校を皮切りに、町内の小・中学校において卒業証書授与式が挙行されました。

今年は、小学校13名、中学校21名、高校23名が卒業され、卒業生は在校生と最後のひとときを名残惜しそうにしていました。

式を終えた卒業生は、それぞれの目標や道に向かって希望を胸に、思い出がたくさん詰まった校舎を後にしました。